

米国ワシントン州における日系人に関わる歴史的環境保全に関する研究

日本大学大学院 学生会員 ○中尾太一
日本大学 正会員 阿部貴弘

1. 研究背景・目的：本研究は、エスニック・コミュニティに関わる歴史的環境保全の推進に資するよう、米国ワシントン州において保全されてきた日系人に関わる歴史的環境を対象とし、それらの歴史的価値の評価手法について明らかにすることを目的とする。これまでの先行研究では、米国のなかでも特に多数の移民を受け入れてきたハワイ州を事例として歴史的価値の評価手法に着目した研究¹⁾はあるものの、他地域における比較可能な研究蓄積は十分ではなく、研究の余地があると考ええる。

2. 研究方法：本研究では、米国ワシントン州における歴史的環境保全の柱の一つである、国による文化財登録制度 (National Register of Historic Places,以下 NR) のもと、2022 年 6 月 21 日時点で登録されている歴史的環境を対象とする。

はじめに、制度の概要および登録状況を把握・整理する。登録において作成される推薦書類には、「重要性説明」として、登録物件の歴史的価値が詳述されており、その記述に日系人との関わりが示されている物件を分析対象として抽出し、その記載内容を把握・整理する。そのうえで、各分析対象の「重要性説明」の記載内容を詳細に分析し、評価手法を明らかにする。

3. 米国における歴史的環境保全の現状：米国における歴史的環境保全の NR は、1966 年に制定された国家歴史保存法 (National Historic Preservation Act) に基づき設けられた文化財登録制度²⁾で、米国国立公園局 (National Park Service) が所管し、州の歴史的環境保全部 (State Historic Preservation Office) が運用を担っている。登録にあたり、基本的に完成後 50 年を経過したものであって、表 1 に示す 4 つの評価基準のうち少なくとも 1 つを満たす必要がある。

表 1. 評価基準

基準	詳細内容
評価基準 A	歴史上重要な出来事と関連していること。
評価基準 B	歴史上重要な人物と関連していること。
評価基準 C	様式や工法が特徴的であること、名人や熟練工の代表作であること、または芸術上高い価値を有すること。
評価基準 D	歴史上重要な知見をもたらすことが期待できること

4. 結果および考察：ワシントン州において NR に登録されている 1634 件のうち、推薦書類の「重要性説明」の項目に記述された価値評価の内容に日系人との関わりが示されているものを抽出すると、31 件登録されていることが分かった。以下、これらを分析対象として分析を進める。本稿では、推薦書類の記載内容に基づき、重要性レベル (国レベル、州レベル、地方レベル)、歴史的環境の類型、評価の観点および評価軸に関する分析結果を示す。

4-1. 重要性レベル：推薦書類には、各物件が国、州、地方のどのレベルにおいて重要であるかの重要性レベルが示されている。ワシントン州において NR に登録されている物件全体と分析対象それぞれについて、各重要性レベルに該当する件数の割合を示したものが図 2 である。

まず分析対象に着目すると、地方レベルの割合が最も高く、次いで国レベル、州レベルと続く。これは、分析対象が地方レベルの、よりヴァナキュラーな歴史的価値を有することを示している。つまり、分析対象に関する価値評価は、そうしたヴァナキュラーな歴史的価値を顕在化するものであると推察する。一方、NR 全体と分析対象を比較すると、とくに分析対象における国レベルの割合が高い。これは、後に示すように、日系人に関わる歴史的環境が、米国の移民史の観点から評価されうる、国レベルの重要性を有していることに起因すると推察する。

4-2. 歴史的環境の類型：分析対象について、歴史的環境の各類型に該当する件数の割合を示したものが図 3 である。これを見ると、建築物の割合が最も高く、次いで地区の割合が高い。これは、建築物単体の価値だけではなく、日系人の集住地区など、地区の履歴を反映した資源の集積といった価値も重視されているゆえと考える。

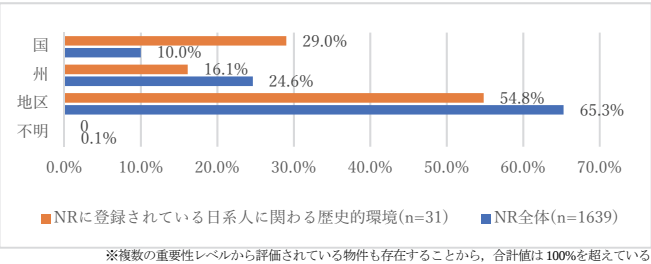


図 2. 重要性レベルの割合

キーワード 歴史的環境保全, エスニック・グループ, 日系人, 米国, ワシントン州
連絡先 〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14 日本大学理工学部まちづくり工学科 TEL03-3259-0485

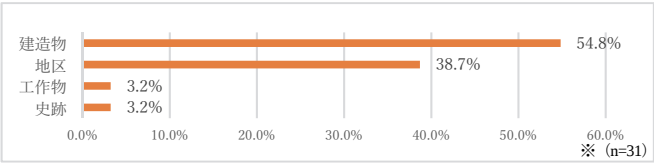


図3. 歴史的環境の種類の割合

4-3. 評価の観点および評価軸に関する分析結果：重要性説明の記述内容に基づき、評価基準との関係を加味しつつ、「評価の観点（表2）」、「評価軸（表3）」を分類した。評価の観点は、3つの大分類から「A.地域社会関連」、「B.人物関連」、「C.建築物関連」とし、全20類型に、評価軸は全6類型に分類することができた。

表2. 評価の観点の類型

大分類	中分類	小分類
A 地域社会関連	A-1. 日系人集住地区等における産業との関わり（産業）	A-1-2. 農業・鉱業
		A-1-2. 商業・工業
		A-1-3. 建設業
	A-2. 日系人特有の生活文化との関わり（文化）	A-2-1. 祭事・集会
		A-2-2. 日本製品
		A-2-3. 社交・レクリエーション
		A-2-4. 食
		A-2-5. 信仰・宗教
	A-3. 移民の生活上特に必要とされた生活関連施設との関わり（生活関連施設）	A-3-1. 医療
		A-3-2. 金融
		A-3-3. 情報
		A-3-4. 宿泊
	A-4. 移民ならではの教育との関わり（教育）	
	A-5. 移民史上の主要な出来事との関わり（移民史）	
B 人物関連	B-1. 日系人社会において著名な業績を残した人物との関わり（名士）	
	B-2. 社会において医療に従事した日系人医師との関わり（医師）	
	B-3. 日系人の信仰・宗教に関わる宗教関係者との関わり（宗教関係者）	
C 建築物関連	C-1. 日系人建築家との関わり（日系建築家）	
	C-2. 日系人技術者との関わり（日系技術者）	
	C-3. 特徴的な建築様式・意匠との関わり（様式・意匠）	

表3. 評価軸の類型

評価軸	内容
I. 先導性	日系人社会や地域産業・経済を牽引するなど、その発展に先導的な役割を果たした施設や人物などを評価する軸。
II. 貢献性	日系人の日々の生活や地域産業・経済を支え続けるなど、その維持・向上に貢献した施設や人物などを評価する軸。
III. 拠点性	日系人社会における交流や催事などを行う場として、拠点的な役割を果たした施設などを評価する軸。
IV. 象徴性	日系人社会における社会史や日系人に関わる移民史上の主要な出来事と関連するなど、日系人の歴史を語るうえで象徴的な存在である場や施設などを評価する軸。
V. 代表性	おもに日系人に関わる建築物などに関して、特定の建築家や技術者、あるいは様式・技術との関わりにおいて、代表的な存在である施設などを評価する軸。
VI. 独自性	おもに日系人に関わる建築物などに関して、個性的もしくは希少な存在である施設などを評価する軸。

（a）評価の観点：分析対象について、各評価の観点から評価が行われている件数の全体に占める割合を示したものが図4である。まず、大分類に着目してみると、NRの分析対象の約9割が「A.地域社会関連」で占めていることが分かる。これは、歴史的な建造物等の物象的価値ではなく、歴史上に起きた出来事に価値を多く見出していることが読み取れる。また、地域社会関連のもとに細分類される多様な観点からも評価が行われている。このことは、米国の文化財登録制度では、建築物や工作物、史跡といった建造物の物象的価値だけではなく、歴史上の出来事や人物との関連といった歴史の文脈を踏まえた社会的価値が重要視される傾向にあるためであると考えられる。次に、中・小分類に着目してみると、「A.地域社会関連」

のもと、「A-1.産業」および「A-2.文化」の割合が高く、なかでも「A-1.産業」の「A-1-2.商業・工業」の割合が高い。これは日本から移住してきた日系人による経済的地位の確立と日系社会の進出を反映したものであると考える。また、「A-2-1.祭事・集会」、「A-4.教育」の割合も比較的高いが、これは日系人社会において、日本語学校が、教育の場としてだけでなく、祭事や集会の場としても重要な役割を担っていたことから、この2つの観点から合わせて評価が行われているためであると考えられる。

（b）評価軸：分析対象について、各評価軸から評価されている件数の全体に占める割合を示したものが図5である。これを見ると、「II. 貢献性」の割合が高いことが分かる。この軸はおもに「A.地域社会関連」の観点から読み解く歴史的価値を評価する軸である。この「II. 貢献性」の割合の高さは、日系人に関わる歴史的環境の価値評価において、社会的価値が重視されていることの特性を反映したものであると推察する。

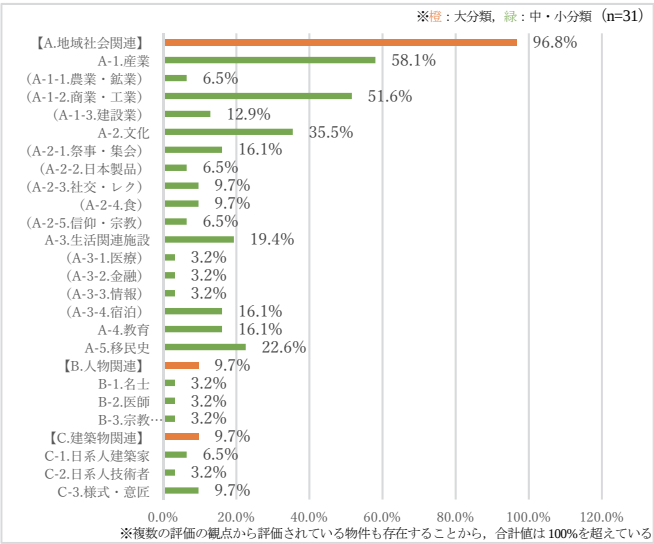


図4. 各評価の観点から評価される分析対象の割合

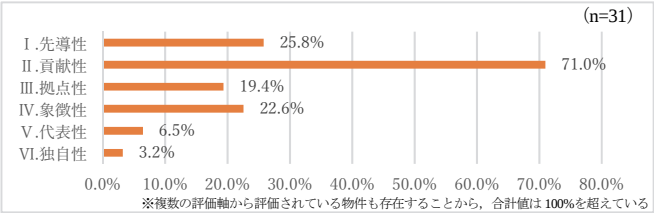


図5. 各評価軸から評価される分析対象の割合

5. 結論：本研究では、ワシントン州におけるNRの全登録物件から日系人に関わる物件を抽出し、それらの登録内容をもとに「評価の観点」および「評価軸」の設定を行い、歴史的価値の評価手法について明らかにした。

参考文献：1) 阿部貴弘：米国ハワイ州における日系人に関わる歴史的環境保全に関する基礎的研究－歴史的価値の評価手法に着目して－，土木計画学研究・論文集，Vol.77，No.4，355-374，2021。/2) National Register of Historic Places HP/3) National Archives HP